

第27回動物臨床医学会産業動物医学フォーラム開催される。

大阪国際会議場にて11月17～19日の3日間行われ、日本最大の小動物中心の学術集会ではあるが、産業動物医学フォーラム(18日)も100名を超える参加者で年々増加している。また17日の前夜祭では全国の産業動物獣医師の先生方との交流の場として人気が高い。

日程表は下記のとおりです。

- 10:00～10:50 卒後教育セミナー1 座長：左向敏紀(日本獣医生命科学大学)
ウシにおける脂質代謝の新しい展開～脂質からウシをみる～ 水谷 尚
- 11:00～11:30 海外学会参加報告 座長：石井一功(石井動物病院)
世界牛病学会(ニース)に参加して 磯日出夫 先生
- 11:30～11:50 一般講演 座長：磯日出夫(磯動物病院)
1.九州における農場 HACCP システムの現状と今後について 犬丸憲之 先生
- 12:00～13:00 ランチョンセミナー 座長：山田裕(磯動物病院)
乳牛の免疫と機能性飼料 オムニゲン AF プレミアム
岡部 景子 先生(バイエルメディカル株式会社)
- 13:00～14:00 特別後援 座長：内藤善久(岩手大学)
大動物臨床の方向 田口 清 先生
- 14:00～15:00 卒業後教育セミナー2 座長：川村清市(元北里大学)
獣医師が知っておきたい栄養学-周産期編 鈴木保宣 先生
- 15:00～16:00 コーヒーブレイクセミナー 座長：山田裕(磯動物病院)
マイコトキシンの実態と家畜への影響-マイコトキシン吸着剤「マイコ-AD A-Z」の
紹介を含めて- 宗像保久 先生(日本全薬工業)
- 16:00～17:40
一般講演 座長：大塚浩通(北里大学)
2. 粗飼料中の A.fumigatus とマイコトキシンが泌乳牛群に与える影響 和田賢二 先生他
3. 黒毛和種子牛における血清鉄濃度 山田裕 先生他 座長：水谷尚(日本獣医生命科学大学)
4. 出生後の血液性状及び免疫細胞を経日的に観察した黒毛和種子牛6例 榛葉弥生 先生
5. 乳牛におけるプロジェステロン膣挿入剤投与後の抹消血 T リンパ球の変化 村瀬由理枝 先生他
6. 島根県における搾乳機器の実体 大谷拓郎先生